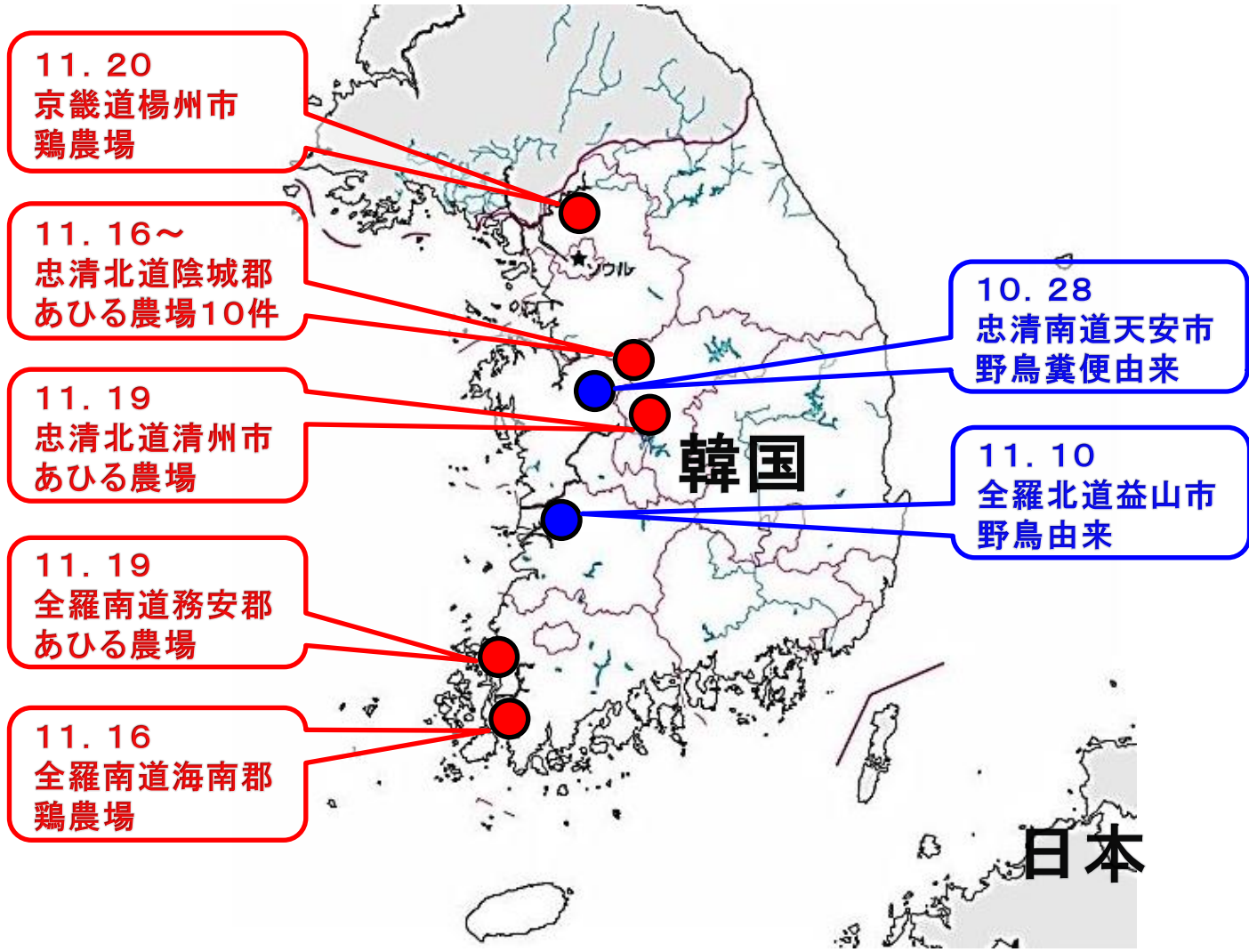


韓国における高病原性鳥インフルエンザ H5N6亜型の続発について



◆ 11月16日以降、韓国各地で新たに高病原性鳥インフルエンザ(H5N6亜型)の発生が確認されています。

◆ これまでから韓国の発生に続いて日本国内で発生する傾向にあり、当面の間は国内発生リスクが非常に高い状況となります。

◆ 養鶏農場、自家用家きん飼養者の皆様におきましては引き続き発生予防対策に万全を尽くしていただき、万一、異常家きんを発見した際には直ちに家畜保健衛生所への通報をお願いします。